

## 別表1

### 8. 観光教育プログラム(10単位)

#### (1) プログラムの目的

本プログラムでは、観光とは何かを多様な視点から理解するとともに、体験的な学習を通じて観光に関する実践知を獲得することを目指す。また、受講者自身の専門が観光にどのように関わることができるのかを展望し、観光に意欲的に取り組むことができるようになることを目指す。

#### (2) プログラムの学修到達目標

- ① 地域の観光の取り組みについて、具体的な事例を挙げて説明することが
- ② 観光に関する諸現象について、受講者自身の専門分野の知識を用いて調査・分析することができる。
- ③ 観光にする諸現象について、受講者自身の専門分野の関わりを発表することができる。
- ④ 観光の場に自らの役割を持って、意欲的に参画することができるようになる。

#### (3) 履修資格

令和6年度以降に入学した者

#### (4) 履修手続

本プログラムを履修する者(以下「履修者」という。)は、次の各号の申請・提出により、履修手続きをしなければならない。

- 一 本プログラムの履修申請
- 二 その他本学が必要と認める書類

#### (5) 修了要件

次の要件をすべて満たすこと。

- 一 所属する学部・学科又は課程の卒業要件を満たすこと。
- 二 (7)の履修表により履修し、コア科目(必修)6単位、選択科目(選択)4単位以上の合計10単位以上を修得すること。

#### (6) 履修証明書交付要件

次の要件をすべて満たすこと。

- 一 3年次以上の学生であること。
- 二 本プログラムのコア科目を6単位修得済み、または履修中であること。
- 三 本プログラムの選択科目を2単位修得済み、または履修中であること。

#### (7) 構成する授業科目、履修方法

次の履修表により履修すること。

履修表(令和6年度以降入学生用)

科目区分	分類	授業科目名	単位数	必修	選択
全学基礎教育科目	教養育成科目群 地域創生科目群	観光概論	2	2	2
		観光地域経営論	2	2	
		観光演習	2		
		観光実践	2		
	島大STEAM科目群 ユニバーサル科目群	アントレプレナーシップ入門セミナー	2		4
		実例ビジネス開発論~社会構造の変化に対応する新しい価値の共創~	2		
		異文化理解入門A	2		
		グローバル課題解決型研修(タイ:観光開発の現状と課題)	2		
		島根学	2		
	地域創生科目群	地域博物館へのいざない	2		
		ジオパーク学入門	2		
		フィールドで学ぶ「斐伊川百科」	2		
		合 計	10		

※「観光演習」「観光実践」は、必修科目4単位を修得済みかつ選択科目2単位を修得済みまたは履修中の者でなければ履修することができない。